

■ X軸両側フリクション駆動方式 フレームプレーナ切断機

2011. 2. 4

このたび当社では、X軸両側フリクション駆動方式のフレームプレーナ切断機を開発し、九州地区ユーザー向けに納入致しました。設備概要は以下の通りです。

FP-130LP40 フレームプレーナ切断機 X軸両側フリクション駆動方式
有効切断幅 12m レールスパン 13m 有効切断長 71m

本件は、リプレース案件で既設レールを準用したため、以下の設備制限がありました。

- ①既設のレールにラックがないため、フリクションドライブ駆動が必要である
- ②片側フリクションドライブの納入実績は、最大レールスパンが10m程度までであった上記をクリアするため、新たに両側フリクションドライブを採用したレールスパン13mのフレームプレーナを開発致しました。

40本のトーチを並行に移動させて切断する必要から、常に左右両側の同期を取った移動が要求されますが、駆動車輪の車輪径誤差やレールとの滑りなどの影響により、有効切断長71mを移動すると20~30mmの「ズレ」が発生する事になります。

そこで、制御装置「ROBO-Q15」を搭載し、両輪の同期運転機能を持たせるとともに、駆動車輪径の差やレールとの滑りなどによる「ズレ」を補正する機能を加え、常に左右両側の移動距離が等しくなる制御機能を持たせました。

「ROBO-Q15」による同期運転・補正機能開発は、多方面への適用拡大が期待されるものであり、種々の設備制限を解決する可能性を秘めたものです。今後は、さまざまなお客様の問題解決に役立てることを期待致しております。

<お問合せ先>

FA事業部 国内営業部

電話番号 03(258)4412

FAX 049(258)4858



切断 溶接 ガス制御のトータルソリューション

日酸TANAKA株式会社
<http://www.nissantanaka.com/>

本社 〒354-8585 埼玉県入間郡三芳町大字竹間沢1-1
新橋 〒105-0003 東京都港区西新橋1-16-7 大陽日酸新橋ビル5F
FA営業部(国内) 049(258)4412 制御機器事業部 03(3500)0951
溶接機材事業部 03(3500)0940 ガス事業部 03(3500)0960